

平成25年度 多可町ふるさと創造大学 出会いふれあい専科 提言

出会いふれあい専科では、『つながりを広めよう！深めよう！』をテーマに、平成24年度、25年度の2カ年にわたって取り組んできました。本年度は新成人との世代間交流や、町内の起業家の講演・施設見学、また、多可町出身の経済学者による講演会等を開催しました。また、2カ年の集大成として婚活パーティーを開催し、4組のカップルを成立させることが出来ました。

その中で次の2点について提言します。

【1】核となる団体の立ち上げを！！～婚活パーティー、婚活事業実施団体～

多可町ふるさと創造大学 出会いふれあい専科では、今年度事業の一つとして、多可町お見合い大作戦を実施いたしました。はじめてのイベントでしたが、予想以上の成果がありました。当日は昨晚からの大雪の影響で、町外からの女性参加者が急遽来れなくなったりして、男性12名、女性7名の参加ではじまりました。ゲームあり、トークあり、会食ありと良い雰囲気で行いました。その結果、4組のカップルが誕生しました。

町内にも未婚の男女がまだまだたくさんいる中、こういったお見合いパーティーや婚活事業は最重要課題だと思います。結婚が出来ないと諦めるのではなく、前向きに結婚と向き合い、婚活パーティーにもどしどし参加することが大事な第一歩です。色々な団体が婚活に取り組んでおり、地域振興課でも準備中ですが、なるべく早く、町の中で核となる組織を立ち上げて欲しい。この事を提言いたします。

【2】高齢者が生き生きと暮らせる町づくりを目指して

多可町もますます高齢化が進み、若者の流出、少子化が問題となっております。

高齢者が生き生きと、若く元気に活動できる町づくりを目指していきたいものと痛感しております。

そのためには、年齢を越えた出会い、ふれあいの機会が大切になってきます。その中で会話が弾み、頭の体操になり、脳が活性化します。各種のイベントや創造大学、生涯大学にも積極的にどしどし参加することによって、生きがいを感じて欲しいと思います。

高齢者が住みやすい町になれば、若者にとっても魅力ある町になっていきます。そのような町づくりを求めます。